

統計月報

統計月報 令和4年7月
 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<https://www.fukushizaidan.jp/401johoku/>

～職業紹介事業の実績(6月)～

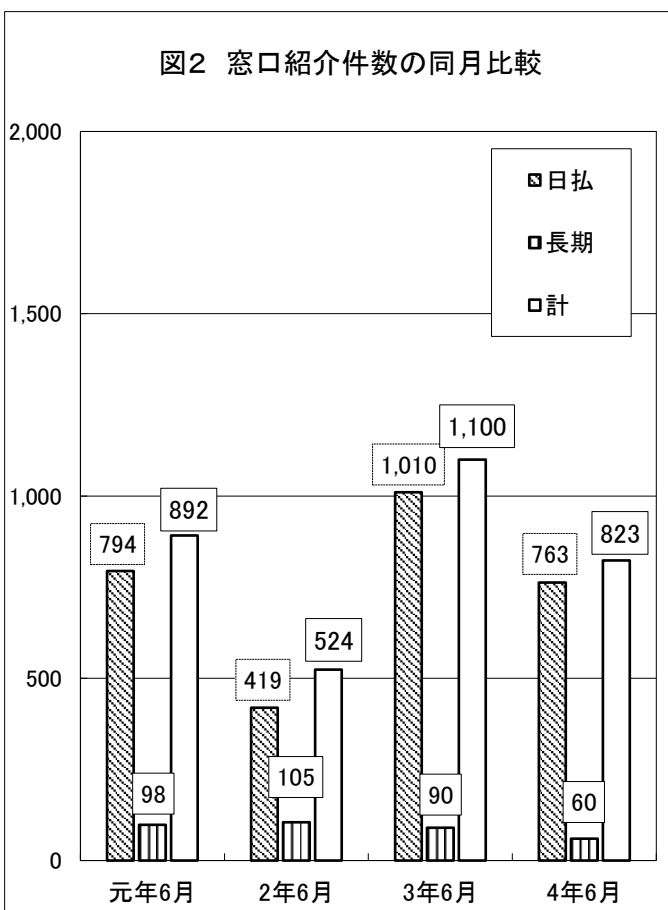
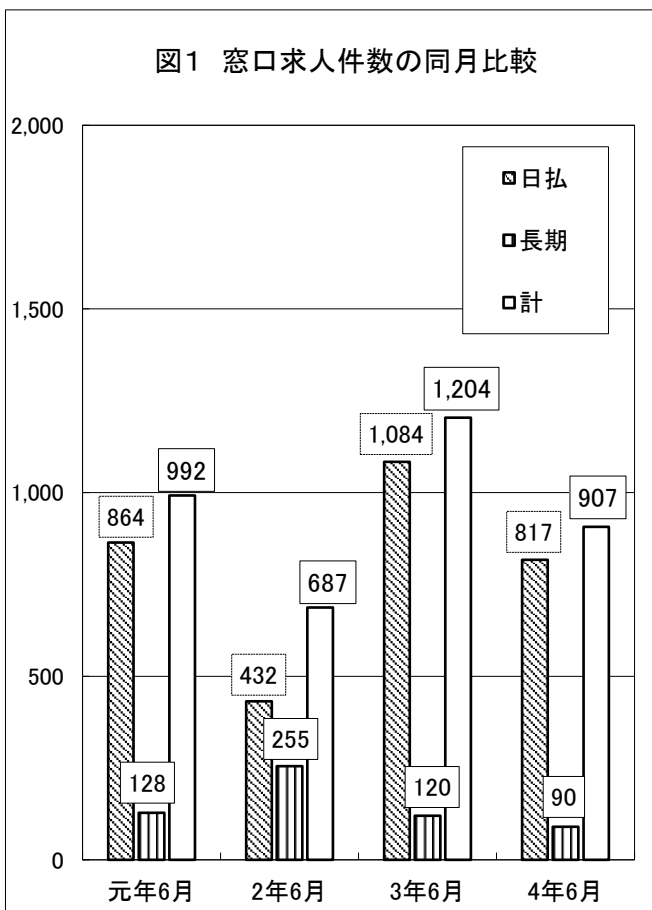
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和4年6月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は907件(前年同月1,204件)、297件の減少(△24.7%)であった。

窓口紹介件数は823件(前年同月1,100件)、277件の減少(△25.2%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比247件の減少(△24.5%)、長期は30件の減少(△33.3%)であった。



窓口求人	元年6月	2年6月	3年6月	4年6月	前年比	増減率(%)
日払	864	432	1,084	817	△267	△24.6
長期	128	255	120	90	△30	△25.0
計	992	687	1,204	907	△297	△24.7

窓口紹介	元年6月	2年6月	3年6月	4年6月	前年比	増減率(%)
日払	794	419	1,010	763	△247	△24.5
長期	98	105	90	60	△30	△33.3
計	892	524	1,100	823	△277	△25.2

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)である

(2) 紹介区分別

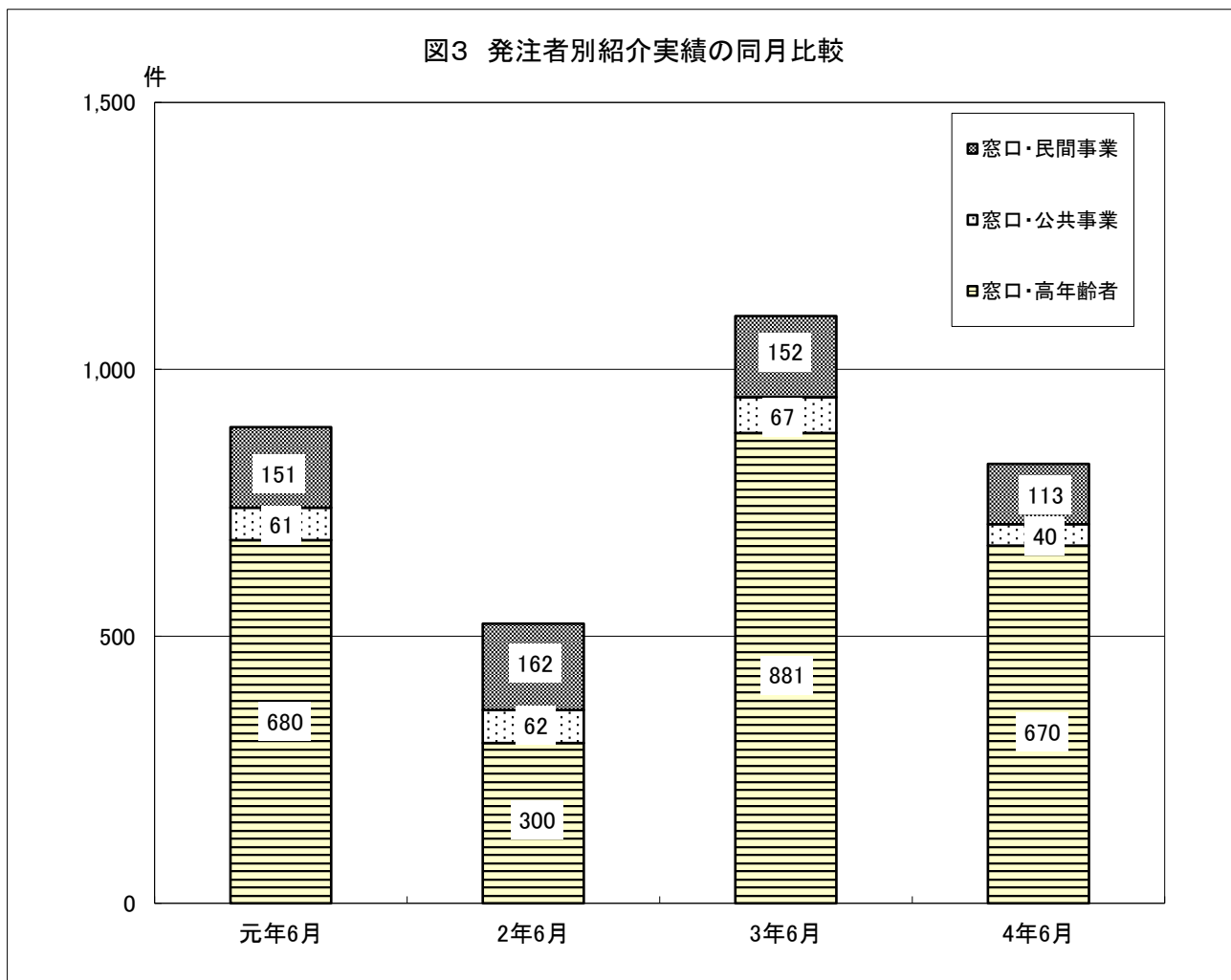
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は39件の減少（前年同月比△25.7%、なお、日払は39件の減少、長期は増減無し）
- ②「公共事業」は27件の減少（前年同月比△40.3%）
- ③「高齢者特別就労」は211件の減少（前年同月比△24.0%）

窓口計では、277件の減少（前年同月比△25.2%）となった。



	元年6月	2年6月	3年6月	4年6月	前年比	増減率(%)
窓ロ・民間事業	151	162	152	113	△39	△25.7
窓ロ・公共事業	61	62	67	40	△27	△40.3
窓ロ・高齢者	680	300	881	670	△211	△24.0
窓口計	892	524	1,100	823	△277	△25.2

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和4年6月の紹介実員数(=窓口計)は図4のとおり765人であった。(前年同月1,013人)
民間事業では、日払の紹介実員数は53人(前年同月92人)と長期は2人(前年2人)であった。
また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、2.5人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		3年6月	4年6月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	94	55	△39	△41.5
	公共事業	38	40	2	5.3
	高齢者特別就労	881	670	△211	△24.0
紹介実員数(窓口計)		1,013	765	△248	△24.5

～生活相談・応急援護事業の実績(6月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和4年6月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり124件で、3年6月に比べ8件の減少となり、1日平均では0.4件の減少となった。
新規来所件数は6件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		3年6月	4年6月	増減数	増減率(%)	3年6月	4年6月	増減数
受付		130	122	△8	△6.2	5.9	5.5	△0.4
新規		10	6	△4	△40.0	0.5	0.3	△0.2
内 訳	医療相談	1	1	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	生活保護等	2	1	△1	△50.0	0.1	0.0	△0.1
	労働相談	23	21	△2	△8.7	1.0	1.0	0.0
	応急援護	44	53	9	20.5	2.0	2.4	0.4
	その他相談	62	48	△14	△22.6	2.8	2.2	△0.6
相談数(計)		132	124	△8	△6.1	6.0	5.6	△0.4

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない
* 開所日数は、令和4年6月及び令和3年6月ともに22日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比2件の減少(△8.3%)、給食相談は10件の増加(111.1%)、物品相談は2件の増加(20.0%)、交通費相談は1件の減少(△100.0%)となった。

なお、6月の開所日数は、元年度は20日間、その他の年度は22日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

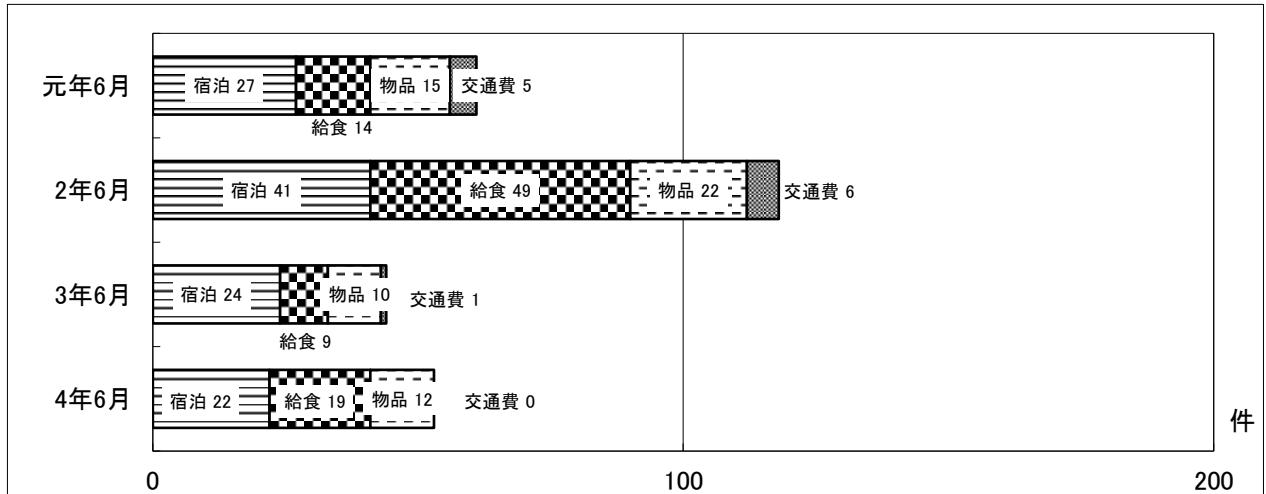


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

